



イベント	開催日	開催時間
たこさんのおはなしや	毎週木曜日	11時～11時30分
おはなしの会	土曜日（9月13日、20日、27日）	11時～11時30分
ブックスタート絵本引き換え&おはなし会	土曜日（9月6日、27日）	13時～15時
ことばを育む1歳からのおはなし会	9月9日（火）	13時30分～14時
赤ちゃん絵本のおはなし会	9月19日（金）	13時30分～14時30分
本となかよし	9月21日（日）	14時～16時
はじめて絵本のおはなし会	9月28日（日）	11時～12時

読み聞かせボランティア養成講座 【実践講座】

日時：10月20日（月）・21日（火）10時～12時
会場：前橋こども図書館
内容：読み聞かせ活動に必要な技術の習得とプログラムの
組み立て・発表（おはなし会）
対象：読み聞かせボランティア活動経験者、養成講座
（初級）の受講者で2日間参加できる方。
申込：9月25日（木）から受付開始、先着10名
前橋こども図書館カウンターへ直接または電話



図書館の休館日（祝日の場合は開館、翌日休館）

市立図書館本館・上川淵・下川淵・桂萱・総社・
元総社・南橋・大胡・富士見・総合教育プラザ分館

月曜日

芳賀・東・清里・永明・城南・宮城・粕川分館

木曜日

特別休館・代替開館日のお知らせ

プラザ分館 9月21日（日）休館→ 9月22日（月）開館

上川淵分館の休館（予告）

令和8年1月から上川淵分館は施設の大規模改修のため
休館します。予約資料の受取館として上川淵分館を指定
できなくなります。予約の際はご注意ください。

編集よもやま話

先日、こどもの3者面談の帰り際、ラグビー好きの先生から「毎年、早明戦に行っている」という話があり、40歳までラグビーをやっていた私としては、ついその話題で盛り上がりしてしまった。今月から始まる関東対抗戦グループ。早明戦は、12月第一週の日曜、国立競技場で開催されるのが恒例だ。ヨコの早稲田とタテの明治。早稲田は、名将・大西鐵之祐が掲げた「展開・接近・連続」の、いわゆる展開ラグビー。一方の明治は、67年に渡り監督を務めた北島忠治の精神「前へ」を体現した、重戦車FWによる「力」のラグビー。矛と盾がぶつかる両者の戦いは、下馬評が全くあてにならない意地のぶつかり合いで、ファンの心を掴んでやまない。今年はどんな結末が待っているのか、待ち遠しい。（やま）



まえばし市立図書館だより

令和7年（2025年）9月 第424号

小中高校生が図書館で大活躍！



本館 カウンター業務



本館 グループ発表会



本館 POPの作成・展示



城南分館 書架整理

夏休み期間中、小学生から高校生まで約60人ほどが図書館でボランティア活動を行いました。中学生と高校生は「図書館サマーフレンズ」として本館と前橋こども図書館で、小学生は「図書館キッズ」として各分館で活動し、貸出・返却の対応や書架整理など体験。最初は緊張した様子でしたが、徐々に自ら進んで行動できるようになりました。この経験が夏休みの良い思い出となれば幸いです。



前橋こども図書館 絵本選定・仕分け



上川淵分館 配架作業



前橋こども図書館 館内説明

図書館に多くの名探偵が誕生!



休館日の8月4日、図書館本館を会場に小中学生を対象とした『謎解き!図書館長からの招待状～2025夏～』が開催され、館内のヒントを集めながら謎解きに挑戦し、多くの“名探偵”が誕生! 特設のけん玉コーナーも大好評でした。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



高等学校連携事業

前橋育英高等学校作品展

前橋育英高等学校の作品展が開催中! 9月は文芸部と図書委員会による展示がはじまります。ご来館の際はぜひ生徒さんの力作をご覧ください。

書道部の作品展が開催されました

8月31日まで書道部による作品と関連図書の展示が大好評のうちに終了しました。書道部の皆さん、すばらしい作品をありがとうございました。



文芸部による
オリジナル俳句の展示

9月2日(火)から
15日(月)まで

図書委員会による
POPの展示

9月17日(水)から
10月5日(日)まで

場所 : 市立図書館本館1階 中央図書室



2階展示室

日時: 第1期 9月23日(火・祝)まで
第2期 10月7日(火)から11月30日(日)まで
※9月24日(水)から10月6日(月)まで展示替えのため休室
場所: 市立図書館本館2階 展示室



歴代横綱手形

企画展開催中

時代を走り、書き、伝える
—昭和から今を見つめて—
市立図書館本館二階展示室にて企画展第一期開催中です。昭和百年、戦後八十年の節目の今年、激動の昭和時代を図書館・文学・スポーツの三つの視点から振り返ります。ご来館の際はぜひお立ち寄りください。

新刊案内



幕末<暗号>解説記
国周の風刺画「善悪鬼人鏡」が明らかにする「江戸の情報知」
若林悠著 中村彰彦監修 / 晶文社



戊辰戦争の真っ最中、幕末の人気浮世絵師・豊原国周によって密かに描かれた風刺画シリーズ「善悪鬼人鏡」。全44セットの「暗号」を解説し、江戸時代の庶民の情報力と両軍への評価を浮き彫りにする。



1945年に生まれて 池澤夏樹語る自伝

池澤夏樹著 尾崎真理子聞き手・文/ 岩波書店



父・福永武彦との関係、デビュー以前の下積みの日々、地球の未来について……。昭和20年7月7日に生れ、戦後とともに歩み、考えてきた作家・池澤夏樹が、いま初めて人生と創作の全てを明かす。



遺伝子は不滅である

リチャード・ドーキンス著 ジャナ・レンゾヴァー画 / 早川書房



樹皮やコケそっくりに擬態するトカゲ、陸から海へ戻ったクジラ、超音波を使うイルカとコウモリの意外な共通点……。驚異に満ちた進化の物語の数々を、美しいカラーイラストとともに紹介。「遺伝子視点で」生命史全体を俯瞰する。